

土砂災害の備え

延岡市立西小学校

六年

佐藤

澄空

雨がたくさん降るといろいろな災害が起こります。その一つは、土砂災害です。夏になると土砂災害のニュースを見ることが多くあります。土砂災害は、主に大雨が原因で起こります。雨が山の土などにしみこんで山の一部だけがくずれ落ちる現象です。このせいで山の近くにある家や道路がくずれたりして、多くの人々が亡くなったりすることがあります。

No.

No.

す。  
ぼくが住んでいる宮崎県北部で、よく見聞きする土砂災害が起こる地域は、椎葉村や諸塚村、美郷町などです。ぼくの友達も椎葉村に住んでいましたとき、夏になるとよく土砂災害があつたと聞きました。椎葉村の約九割は森林や山です。このようなところでは、毎年、土砂災害が起きていて怖いし大変だなと思ました。ぼくは、実際に土砂災害を経験したことが

- 句点・読点・かぎかっこなどは、一マスとること。
- 段落は行をかえること。
- 行の終わりに句読点があれば、そこにつけること。段落のほかは次の行の始めの一マスをあけないこと。

- 書き終えたら推敲すること、特に使ったことばが適切かどうかみなおすこと。

ないの、いろいろ調べてみようと思ひました。

そこで、家にある「延岡市わが家の防災ハン

ドブック」を見ってみました。平成二十九年の

台風十八号や二十二号、平成三十年の台風二

十四号で、かけくずれが起きていることを知り

ました。そのうちの二か所は、ぼくの母の実

家の近くだった。おどろきました。延岡市

内には、土砂災害警戒区域が指定されていて、

それは、土砂災害が起きた時に人がケガをし

たり死ぬおそれがある場所のことです。ぼく

No.

の家の近くには、愛宕山があります。愛宕山

の付近も土砂災害警戒区域のようです。ぼく

の住んでいるすぐ近くにも、そのような場所

があることを初めて知りました。調べてみる

といろんなことが分かって、土砂災害がすご

く身近にあると感じました。さらに、土砂災

害は、前ぶれがあり、がけに割れ目ができた

り、水が出てきたり小石が落ちてくるよう

です。

土砂災害が起こると消防士や消防団、自衛

No.

の書き終えたら推敲すること、特に使ったことばが適切かどうか

かみなおすこと。

〇 句点・読点・かぎかっこなどは、一マスとること。

〇 段落は行をかえること。

〇 行の終わりに句読点があれば、そこにつけること。段落の

は、は次の行の始めの一マスをあけないこと。

隊などが出勤します。なぜならたぐさんのケ  
 ガ人や行方不明になつた人がいるからです。  
 土砂災害のニュースを見た時に、命がけで人  
 を助けに行つていて、すごく勇気があつてす  
 ごいなと思ひました。ぼくの父は、消防士で  
 す。災害時には、家を出ていきます。父も命  
 がけの仕事をしているので、とても心配にな  
 るけど、本当にすごいなと思ひます。  
 災害で家を無くした人はたぐさんいます。  
 そんな時にボランティアの入が助けしてくれま  
 す。ボランティアの入たちがすることは、炊  
 き出しや心のケアのお手伝いです。その中で  
 もぼくが一番必要なのは、心のケアだと思ひ  
 ます。怖いことがあるとそのまま胸の中に残  
 り続けます。心のケアはとても大事だと思ひ  
 ます。  
 自然災害は、人間の力で止めることは  
 できません。そのためにぼくができることは  
 「災害の備え」をすることだと思ひます。  
 まず、ぼくの考えた備えは、食料です。災

○ 句点・読点・かぎかっこなどは、一マスとること。

○ 段落は行をかえること。

○ 行の終わりに句読点があれば、そこにつけること。段落の  
 ほかは次の行の始めの一マスをあけないこと。

○ 書き終えたら推敲すること、特に使ったことばが適切かどうか  
 かみなおすこと。

害が起きる前から水や非常食を揃えておくことが大事です。非常食は、缶づめやカップラーメン、ドライフードなどがあります。次に懐中電灯やランタンです。停電した時は絶対に必要になると思います。夜に真っ暗だととても不安になると思うし、怖くて眠れません。ぼくの家では、台風の日には必ず懐中電灯とランタンを近くに置いてあります。いつ停電しても大丈夫なように準備してあります。他にも防災用のバッグにいろいろ入れて、もしもの時のために備えをしています。食料は入っていないので準備が必要ということと話したいと思います。また、自分がどこに避難するのか、知っておくことも必要だと思います。ぼくは地域ひ難所は、西小学校や延岡高校です。土砂災害は、とても怖い自然災害です。いつ起こるのかも分からないので備えをしつかりしておくことが一番大事なことです。だと思いません。それを家族や周りのみんなに話をしていきたくないと思います。

○ 句点・読点・かぎかっこなどは、一マスとること。

○ 段落は行をかえること。

○ 行の終わりに句読点があれば、そこにつけること。段落のはかは次の行の始めの一マスをあけないこと。

○ 書き終えたら推敲すること、特に使ったことばが適切かどうかみなおすこと。